

令和4 年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 市政クラブ

伝票番号 25

旅行承認年月日		支払年月日		区 分
令和4年 10月 1日		令和4年 10月 18 日		・ 調査研究費 ・ 研修費
	氏 名	金 額	受領年月日	
1	工藤恵美	¥92,720	令和4年10月18日	
2	遠山俊一	¥92,720	令和4年10月18日	
3	金澤浩幸	¥92,720	令和4年10月18日	
4	藤井辰吉	¥92,720	令和4年10月18日	
5	出村ゆかり	¥92,720	令和4年10月18日	
6	山口勝彦	¥92,720	令和4年10月18日	
7	中山治	¥92,720	令和4年10月18日	
8	吉田崇仁	¥92,720	令和4年10月18日	
支払金額合計		¥741,760		
旅行の目的 第17回 全国市議会議長会研究フォーラム 参加のため				
用務地 長野県 長野市				
旅行の行程			旅費の内訳（1人当たり）	
10/18	函館市→羽田空港→長野市	航空賃、JR	¥60,720	
10/19	長野市滞在	日 当	¥9,000	
10/20	長野市→羽田空港→函館市	宿泊費	¥14,000	
/		参加費	¥9,000	
		合 計	¥92,720	

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

出張報告書

令和 4年 10月 21日

市政クラブ

会長 遠山 俊一 様

出張者氏名
 吉田 崇仁
 工藤 恵美
 遠山 俊一
 金澤 浩幸
 藤井 辰吉
 出村 ゆかり
 山口 勝彦
 中山 治

下記のとおり出張したので報告します。

記

1 出張期間	令和 4年 10月 18日 ~ 令和 4年 10月 20日 (3日間)
2 用務地	① 10月 19日 長野市 ② 10月 20日 長野市
3 出張概要	<p>第17回 全国市議会議長会研究フォーラム 参加</p> <p>1日目 ・ 基調講演 演題 「コロナ後の地域経済」 講師 富山 和彦</p> <p>・ パネルディスカッション 標題 「地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性」 出演 人羅 格、岩崎 尚子、牧原 出、湯浅 壘道、寺沢 さゆり</p> <p>2日目 ・ 課題討議 標題 「地方議会のデジタル化の取組報告」 出演 谷口 尚子、金澤 克仁、板津 博之、林 晴信</p> <p>参加者数 2,300名</p>
4 所見	別紙に記載
備考	

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

ヨシダ タカヒト 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
32A

照会番号 6LG28101

VV03H BP BPH6W BN 127

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

クドウ エミ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
20G

照会番号 11C13B01

VV03H BP B9N2D BN 153

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

トヤマ シュンイチ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
21C

照会番号 6FG28001

VV03H BP BGSC12 BN 167

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

カガワ ヒロユキ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
26H

照会番号 9EDBL601

VV03H BP B1NP67 BN 164

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

フジ タツヨシ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
25D

照会番号 5EHCKY01

VV03H BP BWMEVE BN 169

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

テラ ユカリ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
28A

照会番号 9EDBL701

VV03H BP BGRKSZ BN 168

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

ヤマザキ カズヨシ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
17D

照会番号 7EBZM801

VV03H BP BNRP3Q BN 150

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

カヤマ サム 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
東京/羽田 2022年10月18日
TOKYO/HANEDA

便名 FLIGHT ANA 554

座席 SEAT
31A

照会番号 1FD33601

VV03H BP BRPV7X BN 165

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

ヨシダ タカヒト 様

行先 DESTINATION
函 館
HAKODATE

搭乗日 DATE
2022年 10月 20日

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
36A

照会番号 6EG28102

VV03H BP BEQ5FR BN 116

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

クドウ イミ 様

行先 DESTINATION
函 館
HAKODATE

搭乗日 DATE
2022年 10月 20日

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
25C

照会番号 LECH3B02

VV03H BP B3QDZ5 BN 119

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

トヤマ シュンイチ 様

行先 DESTINATION
函 館
HAKODATE

搭乗日 DATE
2022年 10月 20日

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
29H

照会番号 6EG28002

VV03H BP B3QDZ7 BN 180

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

カナガワ ヒロユキ 様

行先 DESTINATION
函 館
HAKODATE

搭乗日 DATE
2022年 10月 20日

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
23H

照会番号 9EDBL602

VV03H BP BPRMED BN 130

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

フジ タツシ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
函 館 2022年10月20日
HAKODATE

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
29C

照会番号 5EHCKY02

VV03H BP BEQ5FS BN 143

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

マイル受付済
DIA

テムラ ヲカリ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
函 館 2022年10月20日
HAKODATE

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
38K

照会番号 9EDBL702

VV03H BP B MPSNY BN 124

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

ヤマダチ カツヒコ 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
函 館 2022年10月20日
HAKODATE

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
34C

照会番号 7FBZM802

VV03H BP BRQ7HZ BN 128

ご搭乗案内
BOARDING INFORMATION

マイル受付済
SFC

ナカヤマ オサム 様

行先 DESTINATION 搭乗日 DATE
函 館 2022年10月20日
HAKODATE

便名 FLIGHT ANA 557

座席 SEAT
32A

照会番号 TED33602

VV03H BP BQL5R0 BN 178

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 吉田 崇仁 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良子

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年11月2日

市政クラブ 工藤 恵美 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年10月19日・20日開催(長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 遠山 俊一 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 金澤 浩幸 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良 様

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年11月2日

市政クラブ 藤井 辰吉 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良子

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年10月19日・20日開催(長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 出村 ゆかり 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村 井 良 子

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 山口 勝彦 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良子

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 中山 治 様

宿泊費領収書

東武トップツアーズ(株)官公庁事業部

第4営業部長 村井良 哥

東京都新宿区西新宿7-5-25

金 14,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

但し

10月18日・19日ホテルセレクトイン長野宿泊費として

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 吉田 崇仁 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年11月2日

市政クラブ 工藤 恵美 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-1

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 遠山 俊一 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として
令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年11月2日

市政クラブ 金澤 浩幸 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富 雄

東京都千代田区平河町2-4-1

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 藤井 辰吉 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富 雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として
令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年11月2日

市政クラブ 出村 ゆかり 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富 雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野の参加費として
令和4年10月19日・20日開催（長野市）

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 山口 勝彦 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富 楠

東京都千代田区平河町2-4-

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催 (長野市)

W000476

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

市政クラブ 中山 治 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として
令和4年10月19日・20日開催（長野市）

第17回

全国市議会議長会 研究フォーラム

in 長野

日時 令和4年 10月19日(水) 13:00~
(受付11:30~)

10月20日(木) 9:00~
(受付8:30~)

《大会テーマ》

デジタルが開く
地方議会の未来

場所

ホクト文化ホール
(長野市若里1丁目1-3)

[主催] 全国市議会議長会 [後援] 総務省 [協賛] 全国市議会議員互助会 (有)都市企画センター
[実施] 第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

第17回

全国市議会議長会 研究フォーラム

— デジタルが開く地方議会の未来 —



主催者挨拶



全国市議会議長会会長
横浜市会議長

清水 富雄

(しみず とみお)

第17回全国市議会議長会研究フォーラムを、ここ長野市において実に3年ぶりに開催いたしましたところ、多数のご参加をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本フォーラムは、全国の市区議会議員が一堂に会し、共通する課題や今後の議会のあり方について意見交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を深めることを目的としております。

今回は、「デジタルが開く地方議会の未来」をテーマとし、地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性や、現場の具体的な取組などについて討議してまいります。

国においては、デジタル技術を活用して地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」が進められており、また、経済社会のデジタル化の急速な進展と新型コロナウイルス感染症の拡大などを背景に、地方自治体そして地方議会のデジタル化も急務となっております。

地方議会においては、議会活動そのものをオンラインでも実施できるような環境整備を行うとともに、デジタル技術を活用して議会と住民との新たなコミュニケーションの可能性を広げることが期待されています。

有識者の方々やご参加いただいた皆様方により活発な議論が交わされ、実りある成果が得られますとともに、今後の活動の一助となることを祈念いたします。

プログラム

第1日目 10月19日(水)

11:30	開場・受付
13:00	開会式
13:20	第1部 基調講演 富山 和彦 株式会社 経営共創基盤(IGPI) グループ会長 株式会社 日本共創プラットフォーム(JPIX) 代表取締役社長 「コロナ後の地域経済」
14:20	休憩
14:40	第2部 パネルディスカッション 「地方議会のデジタル化の 現状・課題と将来の可能性」 コーディネーター 人羅 格 毎日新聞社論説委員 パネリスト 岩崎 尚子 早稲田大学電子政府・自治体研究所教授 牧原 出 東京大学先端科学技術研究センター教授 湯淺 聖道 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授 寺沢さゆり 長野市議会議長
16:40	次期開催地挨拶
16:50	終了

※第2部終了後に予定していた「意見交流会」は、感染状況を鑑み中止とさせていただきます。(令和4年8月15日決定)

第2日目 10月20日(木)

8:30	開場
9:00	第3部 課題討議 「地方議会の デジタル化の取組報告」 コーディネーター 谷口 尚子 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 事例報告者 金澤 克仁 取手市議会議長 板津 博之 可児市議会議長 林 晴信 西脇市議会議長
11:00	閉会式
11:30	第4部 視察



基調講演



富山 和彦 (とやま かずひこ)

株式会社 経営共創基盤(IGPI) グループ会長
株式会社 日本共創プラットフォーム(JPiX) 代表取締役社長

ボストンコンサルティンググループ、コーポレートダイレクション代表取締役を経て、2003年産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、2007年経営共創基盤(IGPI)を設立し代表取締役CEO就任。2020年10月よりIGPIグループ会長。2020年パナソニック社外取締役。経済同友会政策審議会委員長。財務省財政制度等審議会委員、内閣府税制調査会特別委員、金融庁スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議委員、国土交通省インフラメンテナンス国民会議会長、内閣官房新しい資本主義実現会議有識者構成員、他政府関連委員多数。著書多数。

パネルディスカッション



人羅 格 (ひとら ただし)

毎日新聞社論説委員

北海道札幌市生まれ。毎日新聞社政治部官邸キャップ、同副部長、論説副委員長などを経て現職。政局取材を主に担当。地方自治が専門領域。都道府県議会制度研究会委員、総務省過疎問題懇談会委員、マニフェスト大賞審査委員、東京都明い選挙推進協議会委員。現在、週刊「エコノミスト」(毎日新聞社)で政治コラム「東奔西走」を担当。月刊「地方議会議人」(中央文化社)にて「変える議会、変わる議会—改革はどこまで進んだか」を連載中。

コーディネーター



岩崎 尚子 (いわさき なおこ)

早稲田大学電子政府・自治体研究所教授

早稲田大学大学院博士課程修了(国際情報通信学博士)。専門はCIO、電子政府・自治体、デジタル・スマートシティ、国連SDGsとDX、国際比較による地方行政のデジタル化の研究など。現在、第33次内閣府地方制度調査会委員、総務省政策評価審議会委員、デジタル庁政策評価有識者会議委員、J-LIS(地方公共団体情報システム機構)経営審議会委員を務める。このほか、東京都、千葉県、兵庫県など都道府県のデジタル化に委員としても尽力している。現在、NPO法人国際CIO学会理事長兼務。主な著書は「CIOの新しい役割」(かんき出版)、「2030年日本経済復活へのシナリオ(共著)」(毎日新聞社)ほか多数。

パネリスト



牧原 出 (まきはら いづる)

東京大学先端科学技術研究センター教授

愛知県西尾市生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学法学部助手、東北大学法学部助教授、東北大学大学院法学研究科教授を経て、2013年4月より現職。日本工学会アカデミー会員。総務省自治体戦略2040構想研究会座長代理、第32次・第33次地方制度調査会委員。専攻は行政学・政治学。オーラル・ヒストリーの手法を活用した戦後政治研究や、理論と実務・自然科学と社会科学をクロスオーバーさせつつ、人口減時代の先端公共政策研究に取り組む。「新型コロナ時代の都道府県・市町村」[ガバナンス] 2020年7月号、「[いわゆるオンライン会議]としての地方議会の可能性」[地方自治] 第880号、「これからの地方自治と改革」[ガバナンス] 2022年1月号。

パネリスト



湯浅 壘道 (ゆあさはるみち)

明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授

1970年生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程退学。九州国際大学教授・副学長、情報セキュリティ大学院大学教授・副学長をへて2021年より現職。専門は情報法・電子政府・電子自治体。電子投票やインターネット投票、個人情報保護、情報セキュリティなど政治や行政の電子化に関する制度や法律問題について研究。総務省情報通信政策研究所特別研究員、総務省選挙人名簿管理システム等標準化検討会構成員、法務省法制審議会委員、全国都道府県議会議長会デジタル化専門委員会委員、各地の自治体の情報公開・個人情報保護法関係審議会の委員などを務める。著書「電子化時代の政治と制度」(オプアワーズ)など。

パネリスト



寺沢 さゆり (てらさわ さゆり)

長野市議会議長

1968年生まれ。日本福祉大学卒。平成19年10月から長野市議会議員を務め、連続4回当選。現在4期目。その間、決算特別委員会委員長、総務委員会委員長、福祉環境委員会委員長、議会運営委員会委員長を歴任。平成30年9月から令和元年10月まで第63代長野市議会副議長を務め、令和3年に明治30年から続く長野市議会において初の女性議長として、第51代長野市議会議長に就任。「市民と議会の意見交換会」を長野市議会では初めてオンライン併用で開催するなど、更なる議会活動のデジタル化について検討している。

パネリスト

課題討議



谷口 尚子 (たにくち なおこ)

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

1970年広島県生まれ。慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程単位取得退学、博士(法学)。ミシガン大学客員研究員、東京工業大学准教授等を経て現職。専門は政治学・政治過程論(選挙分析、政策比較分析、有権者心理・行動分析等)。社会的には、地方政治制度改革・住民参画とデジタル化等を検討している。内閣府「地方分権改革有識者会議」議員(2013-現在)、総務省「第31-33次地方制度調査会」委員(2018-現在)、総務省「地方議会に関する研究会」委員(2014-2015)、全国都道府県議会議長会「デジタル化専門委員会」委員(2021-現在)、日本学術会議第一部会員・政治学委員会政治過程分科会委員長(2020-現在)、日本政治学会・日本選挙学会・公共選択学会各理事(現在)。

コーディネーター



金澤 克仁 (かなざわ かつひと)

取手市議会議長

1975年生まれ。獨協大学経済学部卒。衆議院議員秘書を約10年務めた後、平成20年1月に取手市議会議員に初当選。現在4期目。常任委員会委員長を2回(総務文教、建設経済)、特別委員会委員長を3回(取手駅北土地利権型に関する調査研究、予算審査、決算審査)歴任。令和4年2月に取手市議会議長に就任。取手市議会は令和2年に新しい民主主義の創造に向けて、官民学の連携協定(デモテック宣言)を結び、オンライン本会議の実現に向けて、ICTを活用した議会運営を推進する調査研究を行っている。

事例報告者



板津 博之 (いたず ひろゆき)

可児市議会議長

1970年岐阜県生まれ。名城大学卒業後、民間企業での勤務、議員秘書を経て、2011年8月に可児市議会議員に初当選し、現在4期目。建設市民委員長や教育福祉委員長、副議長、総務企画委員長、予算決算委員長を歴任。22年8月に議長選挙の激戦を制し議長に就任。現在に至る。副議長在任時に可児市議会業務継続計画(可児市議会BCP)の策定に尽力した。第10回マニフェスト大賞グランプリ、第12回マニフェスト大賞成果賞特別賞受賞。高校生と今年受験の中学生を持つ父。

事例報告者



林 晴信 (はやし はるのぶ)

西脇市議会議長

1967年西脇市生まれ。甲南大学経済学部卒。1996年初当選。第9代、第11代、第13代西脇市議会議長。議会改革ではランキング圏外だった西脇市議会を議長就任以降、早稲田大学マニフェスト研究所議会改革度ランキング全国1位(2019年)、日経グローバル議会活動度ランキング全国1位(2018年)に導く。マニフェスト大賞では、2018年最優秀マニフェスト推進賞(議会部門)を個人受賞。2019年最優秀成果賞を常任委員会受賞、2021年優秀マニフェスト推進賞を議会として受賞している。「議会は住民の中にある」「議会は住民自治のプラットフォーム」を掲げ、現在も全国の自治体議会議員に研修講演等を精力的に行っている。

事例報告者

第17回全国市議会議長会研究フォーラムが長野県ホクト文化ホールで開催される。10月19日20日に渡りコロナ後の地域経済として講演者の富山和彦氏（株）経営共創基盤グループ会長

（株）日本共創プラットフォーム代表取締役社長が講演された。

その中でコロナショックサバイバル企業や個人はどう生き残れるべきか史上最大の経済恐慌を必死で回避せよと話した。世界は今までに1920年世界恐慌 1991年のバブル経済崩壊 1997年のアジア通貨危機 2000年のITバブル崩壊と何度も試練を乗り越えて来た経過があるが デジタル革命の拡大AI新時代の到来と共に新しい資本主義の実現が課題であり特に日本経済の復興の本丸はローカル経済圏であり中小企業こそが日本経済の主流でもある。GDP 7割の雇用を作り上げ そして今後も上昇を続けると思うが労働生産性の低さマネジメントの低さが大きな課題であると話した。デジタル革命の拡大 AI新時代の到来と共に将来はGからLへと流れが変わるローカルDX時代を起動させる時でもあると云われL型産業こそがエッセンシャルインダストリーでもありG型産業は大量の中産階級雇用を生まない時代であった L型産業は分ける見

える化より安いコストで最先端のデジタル技術を使いこなせるクラウドDX時代に入っていると話されました。

又市議会のデジタル取組状況について毎日新聞社論説委員の人羅格氏はタブレット端末の普及状況については全議員を対象としたタブレット端末の導入状況では全国で約半分位であり 又会議録の ICT化については86%導入している議会が多くあり会議録作成における音声認識システムの導入状況ではそこまで進んでいないのが今後の課題でもあると話された。

第2部のパネルディスカッションでは早稲田大学電子政府自治体研究所の教授岩崎尚子氏は議会のデジタル化について現状課題として

- 1, 議会のデジタル化の目的はあらゆる災害時にも議会機能を十分に発揮し住民とのコミュニケーションを確保する事が重要である。
- 2, 誰もが取り残されないデジタル化に向けて議会が果たすべきリーダーシップを取る事が必要不可欠である。
- 3, 市議会が地域内のコミュニティを取りまとめる役割を果たすため必要なデジタル革命 (DX) が必要であると話された。

又議会運営のデジタル化について多くの国民がオブザーバー

として議会運営に参加できる機会を持つ事や意見書請願書をオンライン提出する事も技術的に可能であると話された。

第2日目は課題討論として地方議会のデジタル化の取り組み状況が報告された。茨城県取手市議会議長の金澤克仁氏による取手市議会におけるICTを活用した主な取り組み状況が話される。

議会におけるICT化促進についてはオンライン事前説明により議案の理解度向上に繋がった。又現地視察 現地に行かずも現場の把握が十分に出来た。広聴広報 相手の都合に合わせて開催しやすくなった。 災害対応については 災害時は地元に残りつつ議会議員活動が出来るようになる。 研修はオンライン視察が効率的でもありペーパーレスについては年約18万枚の減職員の時間外労働が大幅減に繋がったと話される。又西脇市議会議長の林晴信氏は西脇市議会 議会革命の始めとしてかつて西脇市議会はどこにでもある地方議会の典型の一つでもありましたが 議会DXを取り入れる事により大きく変化を遂げた。例えばデジタル化により情報の共有や住民参画の議会へ機能強化がなされ市民の生活をより良いものと変革住民の福祉増進に大きく繋がったと感じていると話された。議会のアナログからデジタル化に大きく変容を遂げる時代に入り大変有意義